



新春を飾る彩時記 三題

一／小田原市 消防出初式

式典&女性分団のポンプ操法&はしご乗り&一斉放水

令和8(2026)年の新春を飾る小田原市消防出初式が11日午前、小田原三の丸ホールとお堀端通りで行われました。

第1・2部は三の丸ホールを会場に式典と幼年消防クラブの演技などがありました。式典では、来賓らのあいさつに続いて、消防行政に功労のあった3社143人が表彰されました。

東町と浜町・寿町(一部)地区の防火に尽力する第3分団の熊谷義明分団長が20年の永年勤続優良消防団員として県知事賞、大江裕太団員が優良団員として表彰されました。

その後、会場をお堀端通りに移しての部隊観閲、昨年、全国女性消防

操法大会に出場した消防団女性分団による軽可搬ポンプ

操法、消防車両の分列行進。また、粋な江戸消防を伝

える古式消防記念会による纏^{まとい}振り込み、出初の華・はし

ご乗りもあり、詰めかけた人たちを楽しませました。

はしご乗りの頃には、瞬間最大風速27.7m(小田原市消防

本部調べ)の台風並みの強風を記録。救急車の

適正利用を呼びかける垂れ幕が強風に吹き飛ばさ

れるハプニングもありました。

粋な
纏の振り込み

出初式の華
はしご乗り

女性分団による軽
可搬ポンプ操法

車両分列行進／第3分団

11日正午頃
瞬間最大風速
27.7m

台風並み
強風

強風にも負けずお堀に虹をかけた一斉放水

次代へつなぐ 地域の伝統行事

二／山王70区 道祖神

山王網一色は7カ所の道祖神をお参りする「七所参り」が習わしです。家内安全、商売繁盛などを願います。道祖神まつりは、11日午後3時頃から始まりました。

各宿では、お参りに来る人たちに駄菓子や紙袋に入れた“おひねり”、前日から準備した具たくさんの豚汁、お汁粉などを振る舞いました。大人にはお神酒も…。



お参りをする子どもたちの行列



公民館の一角に建つ石碑
高さ約6.5m
諸国 一千寺供養塔
■■■と刻まれています

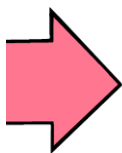
かつて、山王原村に上宿、中宿、下中、下中女、大下の5カ所と網一色村に上宿・下宿の2カ所がありました。

下中女は、珍しい女の子の「道祖神」ですが、継承が難しく、休止中です。山王70区公民館の道祖神は、「七所参り」の伝統を絶えさせないように、と若葉子ども会が中心となり、行われています。

安全・安心へ

防犯灯 設置

ビフォー
before
(…の前)



アフター
after
(…の後)



東町1丁目 21 / 2025.12.24



三／どんど焼き

15日午前8時、朝陽が相模の海を黄金色に染める中、四方を竹で囲ったお焚き上げ所に近隣の人たちから持ち込まれた正月飾りやダルマなどに点火されました。

その後、山王小学校の児童らが書初めを手に2班に分かれて到着。地域で続く伝統行事を学びました。

